

# ラベンダー通信 Vol.7

編集・発行 PTA広報委員会

## 祝 ソチオリンピック出場!! 葛西紀明選手 選手団主将



ディベート甲子園全道大会  
中等部ベストディベーター賞 斎藤雅晃君



高校 サッカー部



高校 陸上部



高校 バレー部



高校 バasket部



四高 バレー部応援団



中等部 スポーツ大会

Last 3 Colors

※ラベンダーの写真は東海大学札幌キャンパスに咲いたものです。

## 「時代の変化を楽しむ」



東海大学付属第四高等学校・中等部  
PTA会長 米花 正裕

「自分を表現したい。」これが皆にとって有益な情報だ、と思ったら動画でも言葉でも、インターネット上に載せると一気に世界に発信できる。皆が手の中にメディアを持っている。個人の可能性が大きく広がっている。さらに、日本の情報だけで、物事を考えられなくなっている。アジア、オセアニア、アメリカ等、そしてその情報がスマートフォンを使いこなす今の若者中心に動いている。すごい世界になっている。

今の高校生たちがこの時代の中心に居る。そのことを、子供たちが自覚しなければならぬ。この変化の激しい時代を楽しんで、遊ぶように真剣に生きていってほしいと思います。そのための勉強は楽しいですよ!! (保護者も、勉強しないと……。)

## 文化委員会

### 文化委員会の活動報告

文化委員長 木下 雅美

今年度は、9月に東海大学体育学部の小澤治夫教授をお招きし「生活習慣改善プロジェクト」と題しまして、講演をしていただきました。6月下旬にヘモグロビン値の測定と生活習慣の実態、意識に関するアンケートを中等部、高校の全生徒を対象に実施致しました。この結果を集計し、「早寝、早起き、朝ごはん」がいかに大切か、今までの生活を改善することで集中力や授業への意欲に変化が現れ、成績の向上にも繋がっていくというとても素晴らしいお話でした。終了後、多くの生徒たちから「面白い講演だった」との声も挙がり、有意義な文化活動ができたと感じました。

## 厚生委員会

### 厚生委員会の活動報告

厚生委員長 小野 寿美

平成25年度の活動は、例年通りのエコキャップの仕分け(分別)作業が主な活動でしたが、初の企画として、建学祭の一般公開日に「エコキャップ分別作業ブース」を設けました。汚れたエコキャップの分別作業ができるように「参加型のブース」にしたところ、保護者の皆さんや生徒たちが手の空いた時間に協力してくださり、気づけば黒山の人だかり状態に!! 参加してくださった方たちのたくさんのお手、汚れたキャップを選別し、きれいに洗うことができました。また、今年度から専用の「エコキャップ回収ボックス」を購入して食堂や水飲み場等に置いたところ、少しずつですが生徒たちの回収意識も高くなってきたようです。これまでの過去6年間に回収した分と合わせ、累計で478,895個(ワクチン587.4人分)になりました。これを、CO<sub>2</sub>量に換算すると3,700kg分になります。ゴミとして燃やせば、これだけの量のCO<sub>2</sub>が発生することになります。お忙しい方でも負担が少なく気軽に参加できる活動ですので、来年もたくさんのご参加をお願いいたします!

### ～ほんのちょっとの「愛」のお手伝いが嬉しい!～

ペットボトルのキャップは、汚れを落として、シールは剥がしてから回収箱へお願いします!!

建学祭で分別作業にご協力くださった皆様、ありがとうございました! 分別作業が短縮されると、より多くのエコキャップをNPO法人に届けることができますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 我ら四高・四中 サポーターズ! 保護者も楽しく参加しています。

建学祭 保護者バザー  
アンテナショップ開催!

超目玉商品  
世界1になった東海大学ソーラーカーのトミカ

中等部の保護者の方々によるバザーはリサイクル品、手作り品掘り出し物がたくさん!

東海大学農学部阿蘇キャンパス産ブルーベリージャム(ブルーベリーと砂糖のみ使用)

音楽 阿蘇キャンパスのラベンダーフッキー

食堂にも置いてありますが改めて東海グッズ販売

東海大学のことをもっと知ってください!

吹奏楽部コーナー保護者会によるCD、DVD販売

望星塾 井上さん撮影の「四高の星たち」の展示は見応え200点! 設置は塾生たちがお手伝いしてくれました。

東海大学札幌国際文化学部デザイン文化学科同好会「ART LABO」の作品も展示

来年はぜひあなたも参加してください!

東海大学札幌 生物学部海洋生物科学科による「タッチプール」中庭で海のお魚をさわりました!

## 建学祭

今年度、四高・四中のなかで「がんばっていること」「がんばっている人」を紹介するアンテナショップを開催しました。当日はもちろんですが、それまでもたくさんの方々にご協力いただきました。司書の児玉さんは、生徒たちの活躍が掲載されている本をたくさん集め、コピーしていただきました。事務の瀧さんは、阿蘇キャンパスで作られたブルーベリージャムや東海グッズ、ソーラーカーのミニカーやその他の取引をすべて引き受けていただきました。

東海大学国際文化学部デザイン文化学科のサークル「ART LABO」からも素敵な作品をお借りし展示することができました。

望星塾の井上さんは、生徒たちの「一生懸命にがんばっている姿」を写真に撮り、たくさん残っています。教室の壁一面に麻紐を張り、200点以上の写真を自ら飾っていただきました。運動部だけでなく、吹奏楽部のみなさんの写真も吹奏楽部コーナーに飾ることができました。一枚の写真の中には、それぞれのドラマがあります。シャッターを押したこの一瞬まで、どのくらいの汗と涙を流したのか、想像するだけでも胸が熱くなり、その後ろで支えているご家族の想いまで伝わってくるようでした。

この、「一生懸命にがんばっている」たくさんのお写真を見た生徒たちが、同じ学校の生徒であることに、誇りを持って欲しいという思いもありました。

今年度は、中等部3学年がそろった最後の年でした。来年は、またちがった形でのお手伝いになるとは思いますが、保護者同士が学年を超えて知り合うことができるチャンスです。そして、そのご縁は続いて行くと思っております。

来年もまた、たくさんのご縁がありますように願うばかりです。

## ディベート部



ディベート部顧問 工藤 優樹 先生

近頃、世界各国でTED(テド)というプレゼンテーションが注目を浴び、日本でもテレビ番組で紹介されています。自分の言いたいことを言うだけでなく、聞き手をいかに自分の話に引き込んでいくか、それがこれからの時代、世界で活躍するためには必要なスキルなのです。ディベートも同じです。相手を言い負かすのではなく、どのように聞き手(ジャッジ)を納得させていくか、それができれば勝つことは出来ません。ディベート部の使命は、これからの時代で活躍できる人材を育てていくことでもあります。

## 軽音楽部



軽音楽部顧問 運上 喬仁 先生

軽音楽部の活動は主に個人単位で行っており、特に外部の大会に参加するわけでもなく、学校内で用意された発表の場は建学祭・予備会の2回しかありません。実は部員数は多く、部室を使用しようと思っても限られた時間の中で自由に使えるわけではありません。運動部のような脚光を浴びることはほとんどないですが、音楽に対して一生懸命に取り組んでいる生徒は多くいます。何かに対して頑張ることの大切さを体験して、大きく成長してほしいと思います。

## 保健室



養護教諭 川口 眞理 先生

学校生活で生徒の健康管理や、怪我の手当等、忙しい保健室の仕事を一手に請け負う川口先生。

生徒だけではなく先生方をも陰で支える保健室をご紹介します。

「保健室では、日々忙しい時が流れています。そんな保健室、どのような場所なのでしょう?」とお聞きしてみました。「子供達にとっては、

ちょっと一息つける場所。保健室に入ってきて「はー」と深呼吸する姿も。今は核家族が多い中、学校が唯一集団生活の場と言う生徒も少なくありません。」

現代の子供達はいろいろと気を遣っているのかもしれませんが、川口先生は、四高に来て13年。月日のなかで、たくさんのお生徒を見守ってきました。

「問題を抱えた生徒も保健室を訪れます。保健室は徹底した個人対応。話をしながら解決の糸口を手繰り寄せます。

生徒と、しっかりと信頼関係を築いていかなければ、問題の解決に繋がらない」と川口先生。

中には「先生に話せたから自分の力でなんとかします」と言う生徒もいたそうです。保健室にも数々のドラマがあるのです。

「職員室の生徒達とコミュニケーションを取りながら生徒を見守り関わっているのは「保健室の先生」ならではの姿。得をしていますね」と笑顔の川口先生。

安心感と元気をもらえる川口先生とのひと時でした。

# 卒業生インタビュー

## 各界で活躍している卒業生を紹介

てろ けい ばい りん  
手老 圭さん 旧姓：芸 林 30期生 36歳 札幌市豊平区出身 四高理数コースより東海大学生物理工学部へ進学2000年卒業

3年前(2011年)に、馬が大好きなご主人様の永年の夢であった乗馬施設【K2ステーブル】をニセコ町に設立。

### 名前の由来

「K2」は、カラコルム山脈にある世界で2番目に高い山「ステープル」は、厩舎という意味。

ご夫妻のイニシャルが、お2人とも「K」、「K」が2つで「K2」という意味も。

大学卒業後は1年半カナダで過ごされ、その後はご実家の別荘がある第二の故郷ニセコへと戻り、夏場はラフティングのインストラクター、冬場はスキーのインストラクターとアウトドア生活を満喫していたころ、素敵な男性(ご主人様)と出会いご結婚されました。

一昨年12月には、かわいらしい女の子をご出産されています。



### 四高に進学したワケ

中学生の頃、環境問題に興味を持ち砂漠を緑化したいと思うようになったそうです。そこでバイオテクノロジーや生物の環境について学べる東海大学札幌キャンパスの生物理工学部(現在は生物学部)を目指しました。四高を選んだ理由は、高校からの推薦制度を利用して東海大に進学することが出来ると知ったからです。

### 四高生・圭さんはどんな生徒でしたか?

小中学生の頃はいつも友達のことを気にしていました。それは父がアメリカ人で母が日本人のハーフだからということもありましたが、高校進学をきっかけに、「本当の自分を出そう!」と決心。友達と連れ立って一緒にトイレに行くことはやめました(笑)

お小遣は月に18,000円。通学費・昼食代・部活動経費などすべてをやりくりするという家庭の方針から、節約のためにお弁当を作って持っていくようにしてやりくりしました。

勉強と部活との両立は体力勝負でした。休み時間はひたすら寝ていました。

### 四高女子バスケットボール部

四高入学当時、女子バスケットボール部顧問の菅沼先生から熱心に入部を勧められたそうです。小学校から続けてきたバスケットですが、高校ではやるつもりはなかったそうです。菅沼先生のあまりに熱心なお誘いに、つい入部してしまったとか…。そして強化部活ではない女バス部が全道ベスト4という輝かしい成績を残すことが出来たそうです。

どうしてそのような素晴らしい成績を残せたと思いますか?との質問に、「当時は自分なりに頑張っていたとは思いますが、今思えば本当にがんばったとは言えないです。どちらかという監督やコーチに言われたことをただただ一生懸命にこなすといった感じでした。両親の教えでもある『自分でやると決めたことは、最後まであきらめずにやり遂げる』が常にあったので、いやなことがあっても頑張るしかないと思う気持ちが強かったと思います。そういう気持ちが結果につながったのかもしれない。」とお話してくださいました。

### 圭さんから四高生へアドバイス

『あせるな!!』

たとえば校則を破ることに労力を使うよりも、自分の好きなこと・楽しいことを見つけて無我夢中になれる時間を過ごすて欲しいです。

### インタビューを終えて

9月末秋晴れの日に広報委員会担当者が伺い取材してきました。3年目を迎えた【K2ステーブル】、夏場は本州からのお客様が多いそうで、会員数も増えました。取材の日は予約のお客様でいっぱいでした。

乗馬のメニューは、乗馬レッスン・30分～60分のトレッキング・乗馬体験や引き馬も。冬場はスノーモービルやスノーシューなども楽しめるそうです。

雄大な景色・羊蹄山をバックに乗馬を体験してみたいかかでしょうか。是非足を運んでみてください。くれぐれも事前のご予約はお忘れなく♪



【K2ステーブル】

〒048-1551 北海道虻田郡ニセコ町里見238  
Tel 0136-44-3788 <http://k2stable.com>  
札幌から2～2.5時間(中山峠、真狩経由)

## 井田先生が文化奨励賞受賞

北海道では、芸術・科学・教育その他の文化向上に関し、功績が顕著で今後の活動が特に期待される個人または団体に文化奨励賞を贈呈しております。井田様におかれましては、高校教諭として吹奏楽部を指導され、全国的に優秀な成績を取られているなど、北海道の音楽芸術発展に大きくご尽力されていることから、平成25年度の北海道文化奨励賞に決定いたしました。 —受賞決定の通知から—



井田重芳先生 校長 白川裕久先生 教頭 松木道子先生

## 葛西紀明選手に熱い声援を!

ソチオリンピック選手団の主将に任命された本校25期生の葛西紀明選手の壮行会が1月22日(水)本校体育館で開かれました。葛西選手は1992年のアルベールビルオリンピック以降7大会連続出場になります。先日のオーストリア大会では41歳7カ月と5日で、ジャンプW杯史上最長優勝の記録を更新した“レジェンド”葛西選手。日本代表として、また本校卒業生としてオリンピックでの活躍を期待しております!



### 編集後記

広報委員一同の“四高への熱い思い”は紙面から伝わっているでしょうか?

時代の変化と共に四高にも変革が訪れようとしています、これからも我々が母校を応援し続けましょう!!

今まで関わって下さった全ての方々、本当にありがとうございました。

PTA広報委員会 櫻井 真理子 編集スタッフ / 広報委員一同  
印刷 / 株式会社エーシーピー

ホームページ <http://www.tokai.ed.jp/daiyon/>